

和歌山県知事 様

住所

氏名

印

法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名

けんさんびん登録更新申請書

和歌山県けんさんびん登録制度実施要綱第6条第2項の規定に基づき、けんさんびん登録更新申請書を提出します。

〔けんさんびん登録更新申請事項〕

名称						
規格・型番等						
問い合わせ先		会社名				
		所在地	〒			
		担当部署		担当者		
		TEL		FAX		
		e-mail				
		URL				
定義 該当に○・ 複数記入可	県産品 建設資材	①県内に主たる事務所を置き製造業を営む建設業者等の建設資材又は製品				
		②県内で主たる工程が施されている建設資材又は製品				
		③県内の森林で生産され、県内で製造または加工された紀州材				
		④県内で生産された素材が過半数を占める建設資材又は製品				
	県産 新工法	①品質の向上及びコスト縮減等、公共工事の改善に資する従来工法に替わる工法で、県内の建設業者等が中心となって開発した工法				
県土保全 環境技術		①和歌山県土の保全と復元を図り、自然環境共生の促進に資する技術及び工法で、県内の建設業者等が中心となって開発した技術及び工法				
		②和歌山県土の保全と復元を図り、自然環境共生の促進に資する技術及び工法で、県産品建設資材を主材料とする技術及び工法				
		③和歌山県土の保全と復元を図り、自然環境共生の促進に資する技術及び工法で、紀州材を有効利用できる技術及び工法				
		④和歌山県土の保全と復元を図り、自然環境共生の促進に資する技術及び工法で、県認定リサイクル製品を有効利用できる技術及び工法				
キーワード (該当に○・ 複数記入可)	汎用	リサイクル	紀州材	環境配慮	景観対策	
	品質向上	コスト縮減	工期短縮	その他 ※具体的に記入		

<p style="text-align: center;">分類 (最大3つまで)</p>	A : 共通	該当番号 (複数回答可)
		01:共通資材 02:土工 03:法面工 04:擁壁工 05:コンクリート工 06:排水構造物工 07:構造物取壊工 08:基礎工 09:仮設工 10:補強土工 11:安全施設工 99:その他
	B : 河川・海岸	該当番号 (複数回答可)
		01:消波・根固工 02:水制工 03:堤防除草工 04:護岸工 05:砂防工 06:地すべり防止工 07:急傾斜地崩壊対策工 99:その他
	C : 道路	該当番号 (複数回答可)
		01:舗装工 02:防護柵工 03:道路付属物工 04:道路維持修繕工 05:共同溝工 06:トンネル工 07:橋梁工 99:その他
	D : 下水道	該当番号 (複数回答可)
		01:推進工 02:シールド工 99:その他
	E : 建築	該当番号 (複数回答可)
		01:土工事・地業工事 02:鉄筋工事 03:コンクリート工事 04:鉄骨工事 05:コンクリートブロック・ALCパネル工事 06:防水工事 07:タイル工事 08:木工事 09:内装工事 10:耐震工事 11:植栽工事 12:家具・建具 13:建築設備 99:その他
	F : 電気・機械 ・通信	該当番号 (複数回答可)
		01:電気設備 02:機械設備 03:通信設備 99:その他
	G : 公園	該当番号 (複数回答可)
		01:公園施設 02:植栽工 99:その他
H : 港湾	該当番号 (複数回答可)	
	01:港湾施設 99:その他	
Z : その他	該当番号 (複数回答可)	
	01:工具等 99:その他	

施工実績 (5つまで・ 官民不問) <u>※前回登録の有効期間中に限る。</u>	実績年度	工事名称				数量	発注機関
	年						
	年						
	年						
	年						
開発体制 (該当に○)	単独	共 同				開発年 ※開発年を記入	
		民・民	民・官	民・学	民・学・官		
							年
開発会社名							
他機関での評価の有無	評価の有無 (該当に○)	有	無	申請中	予定		
	評価制度名						
登録年月日		年	月	日	登録番号		
特許の有無 (該当に○)	無し	出願中	有り	特許番号 ※特許番号を記入			
製造工場	製造工場名		工場所在地			自社・委託	
原材料産地	購入元名称		購入元所在地			産地証明の有無	
価格掲載刊行物	建設物価		積算資料		その他市販本		
	年	月号	年	月号			
		ページ		ページ			
歩掛 (該当に○)	無し		自社歩掛		暫定歩掛		標準歩掛

供給エリア	県内全域	特定地域		
		※供給エリアが特定地域の場合、供給可能地域名をご記入願います。		
活用効果	比較する従来技術			※汎用品は記入不要
	経済性	向上 () %	同程度	低下 () %
	施工単価	申請技術 ()		従来技術 ()
	工程	向上 () %	同程度	低下 () %
	品質	向上	同程度	低下
	安全性	向上	同程度	低下
	環境	向上	同程度	低下
	その他① ()	向上	同程度	低下
	その他② ()	向上	同程度	低下
概要				
PR用コメント				
添付資料				

※ 申請事項は、内容が分かるよう詳しく記入してください。また、参考資料、写真等を添付してください。